



八女茶で健康 第29回

今年の茶園はすばらしい
～平成29年度福岡県茶園共進会(品評会)審査会～

福岡県茶園共進会(県茶生産組合連合会とJA全農ふくれんの共催)の本審査が平成29年11月28日(火)～30日(木)の3日間にわたり開催されました。本審査は、県内各地で予選された205点から選ばれた、煎茶園の部37点、玉露園の部16点、幼木園の部8点の合計61点で、福岡県農林業総合試験場八女分場長を審査長とする13名と補助者25名で行われました。その結果、煎茶園の部の1位は筑後市のカネ永製茶永松宏章さんで農林水産大臣賞が授与される予定です。玉露園の部の1位は八女市上陽町の久間正大さんで、平成29年度の全国茶品評会玉露の部でも1等1席農林水産大臣賞を獲得されています。幼木園の部の1位は、八女市の樋口達也さんでした。今年、天候に恵まれたこともあり、例年にない良い茶園が多く、レベルの高い共進会になりました。新しい年もおいしいお茶が飲めそうです。



煎茶園



玉露園

なお、この審査会に大分県の生産者等7名が研修のため参加されました。審査の基準や実際の計測等の方法を見て大分県でも実施したいと言われていました。

福岡県茶生産組合連合会事務局長 仁田原 寿一



御厨とみ子(広川町新代)

ちぎり絵教室開催の回覧板が廻ってきた。それは2年前のことで、それから毎月毎の教室は、先生の説明でいろ紙の色合せに、ワイワイ、ギャギャ、時にはシーンとして、制作中の3時間はつかの間に過ぎる。出来上がった人、あと少しの人、それぞれの作品を大事に抱えて帰路につく。

私の作品は、色調がよくないなど思っているうちに、これはこれでよいではないかと思うようになる。92歳の私が一枚でも良い作品が残せたら、うれしいのだけれど……、前途遼遠である。

矢部川源流 杣の里の四季 ⑦ ハッ滝

ハッ滝は矢部村御側、吊り橋のある杣の里溪流公園より車道(釈迦岳登山道)を約1kmほど上った所にある。太陽光と水量の加減で滝の中に観音像が現れる。自然の偉大さに思わず合掌。

黒木町 松尾 重根



1月の道の駅たちばな

1月4日(ホ)



10:00～
青年部によるお餅つき(振舞い)
甘酒の振る舞い
*年始も元気に営業しております。
*御年賀の地方発送も承っております。

道の駅 たちばな 立花町下辺 国道3号線沿
TEL 0943-37-1711

馬場ゆかり・由美子姉妹 カレンダープレゼント

プロゴルファー馬場姉妹のオリジナルカレンダーを10名の方へプレゼントします。ご希望の方はハガキに住所、氏名を明記の上、(株)東兄弟迄(応募多数の場合は抽選)応募締め切り

1月10日
(※直接弊社に受け取りに来られる方限定とさせていただきます。当選者にはハガキで通知します)



B6判 78頁ソフト表紙
1冊 540円 送料 110円(税込み)
年賀本 ①②③④ もあります。

読む人に長生きはいいものだ、もっともっと元気に生きるぞと勇気を与えてくれると思います。年の始めにご一読下さい。

お申し込み 黄櫨の会事務局 八女市祈禱院 563 東邦次郎方 Tel 24-2111
お問い合わせ

第61回 川崎病院「ミニ健康教室」
日時 1月27日(土) 14:00～15:30
場所 川崎病院5階 演題 「腰痛のはなし」・「健康体操」
動きやすい体をつくりませんか。
講師 松山直也(整形外科医師)
野村利行・中村麻美(理学療法士)
参加費 無料 定員 40名(要予約)
お申し込みは 0943-23-3005 担当 野中

黄櫨新春特別号 平成30年版

年賀本 ⑤ 発刊しました

100歳超えが全国に7万人、90歳代が200万人。人生百年がいよいよ現実になりそうです。私たちはこの長い人生航路をゴールまでいかに悔いなく走り続けるかという課題に直面します。

この本には老いに挫けずいろんな分野で活躍する29名の実践が収録されています。

どの原稿も新春にふさわしい心をほんわりとした気持ちにさせてくれます。安部龍太郎先生、麻生渡前福岡県知事さんにもエールの原稿を頂きました。

クラッシー文芸

■上陽町陽泉俳句会

故郷は母国でありぬ夕時雨
物干の竿の重みや朝の霜
焼きたてのパンの香りや時雨来る
溝蕎麦や谷半分を覆ひけり
蜘蛛の囀の枯葉一枚廻しけり
休み田に芒の揺るる世となりぬ
ひねもすを靡きなびかれ芒山

■紫苑句会

冬空や寺の塔なほ高く
着ぶくれて三人掛けを占む二人
東雲の霜白じろと煌めけり
寒椿彩とり取りの峽の路
穴観音みかん一願の供へられ
庭木刈り野鳥の姿ま近くに

■黒木町くすの実句会

絶ゆる刻すべて尊き秋の花
身に入むや流木朽ちて川の岸
瓜坊も撃たねばならぬ過疎の村
世の習ひ形とりどりや青瓢
秋の雲鳴戸の渦の中に入る
地蔵にも野菊を添えて願ひ事
無花果や隣の畑に熟れぬしも

■立花短歌会

やまなみに友禅もようの絵の如し湯船に落ち
る紅葉ひとひら 松尾ミサキ
山里の秋を見つけに友と来て星野の山の紅葉
ちらり 中島睦美
畑中のちやうの戯れ続きおり群れて離れては
なれてむれて 櫻木敦子
「雑草」よ何故あなたは強いのか我に与えよ
その精と根 鶴 隆治郎
あかあかと葎ハウスに灯がともし夜のしじま
のほつと華やぐ 井上 精

熊本城の復旧までに二十年早く無事にと神社
に祈る 橋本泰州
霜月に八女の祭りは多くして実りの笑顔西に
東に 田中たつじ
菊花展金賞受けた御歳は八十六才わあーあつ
ぱれ 樋口愛子
かくまでも人の命のはかなさよ夕べ語りし友
は去り逝く 鶴 邦子
寒ランの香る蘭舎に今年また蘭友集いてほめ
つけなしつ 野中裕政